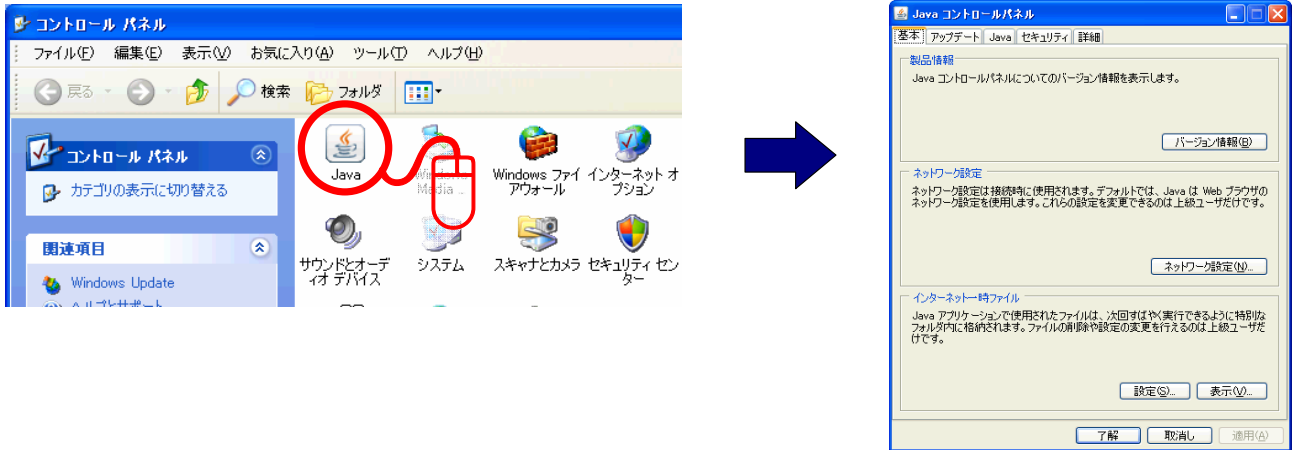


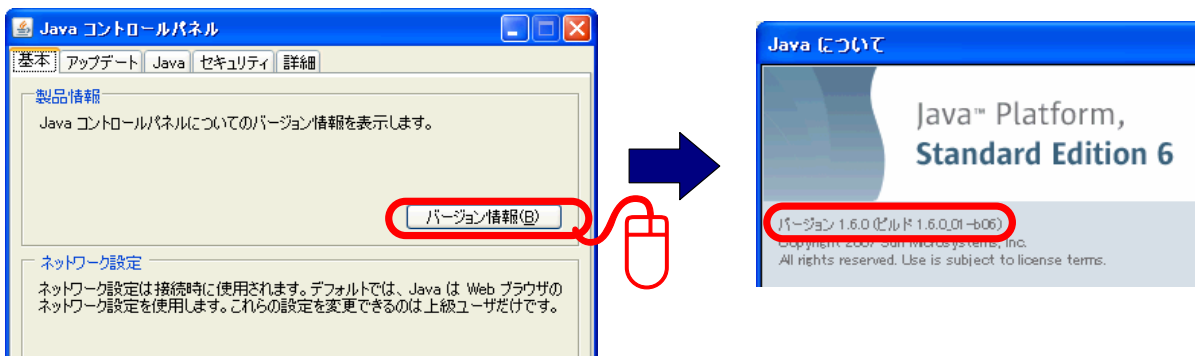
Roland MagicChoiceのJava Ver.1.6使用に伴う不具合の回避方法

Roland MagicChoiceでJavaを利用されている場合、バージョンを1.6へアップデートするとRoland MagicChoice上にデータを読み込めなくなります。その場合、以下のように設定を行えば、回避できます。

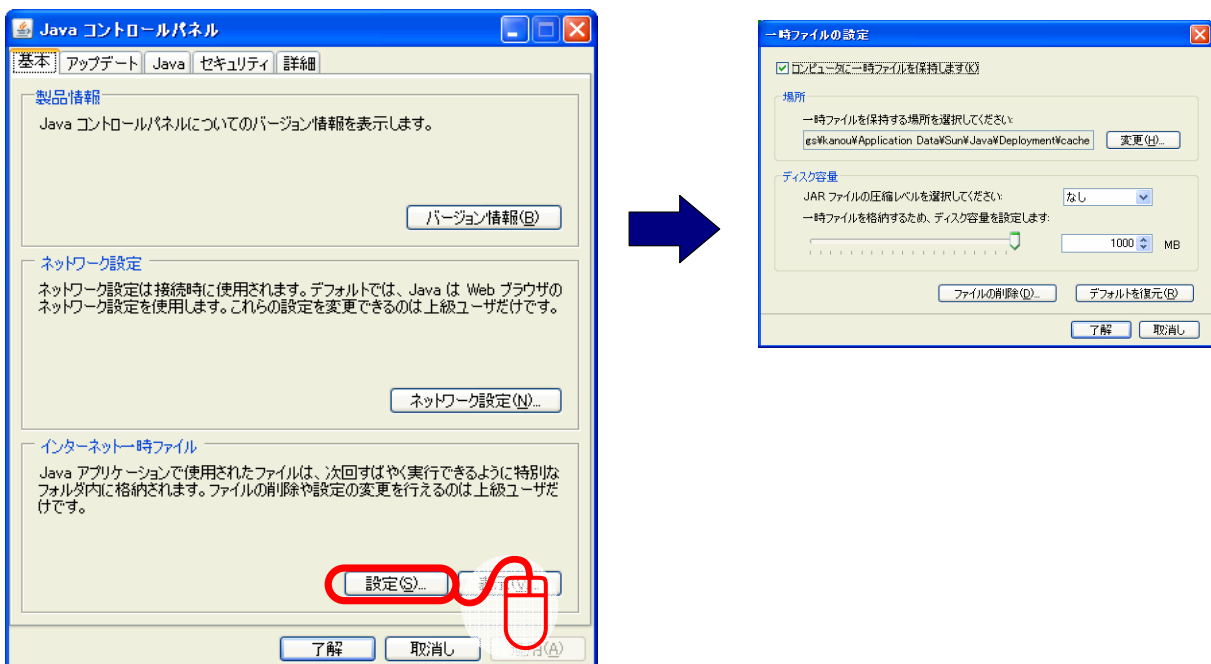
1)[コントロールパネル]を開いて[Java]をクリックすると「Javaコントロールパネル」が開きます。



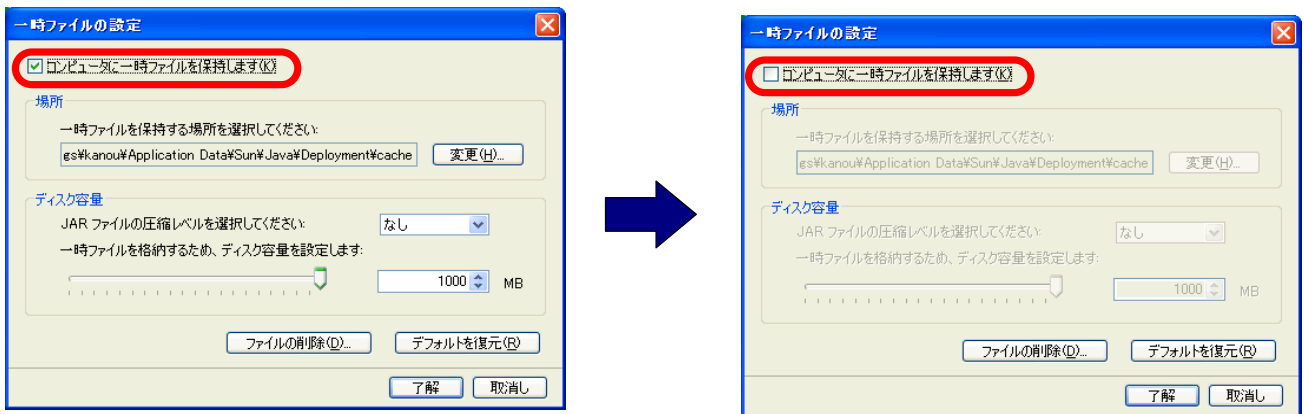
2)「基本タブ」の製品情報にある「バージョン情報」ボタンを押し、お使いのバージョンが1.6であることを確認します。



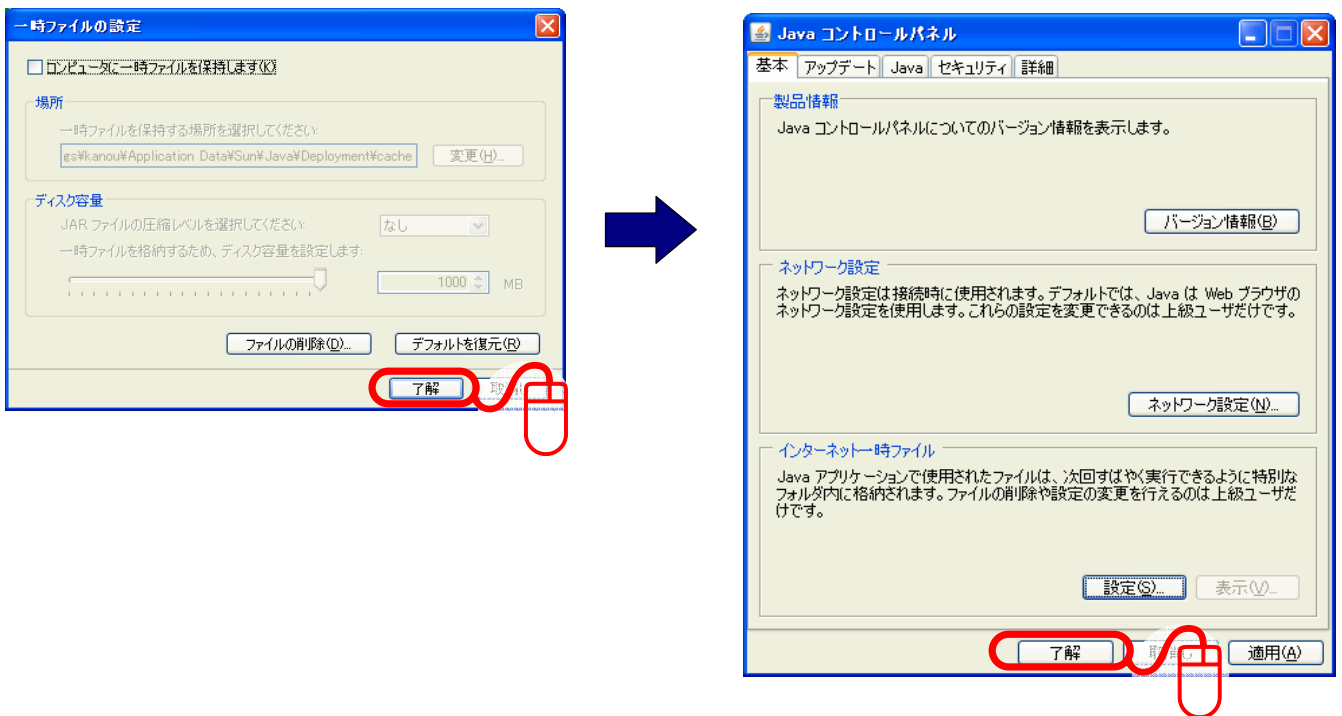
3)「基本タブ」のインターネット一時ファイルにある「設定」ボタンをクリックすると[一時ファイルの設定]画面が開きます。



4)「一時ファイルの設定」画面上にあるダイアログの「コンピュータに一時ファイルを保持します(K)」のチェックをはずします。



5)「了解」ボタンを押して各ウィンドウを閉じて、Javaコントロールパネルを閉じます。



6)一旦パソコンを再起動してRoland MagicChoiceを起動すれば、これまでどおりデータが読み込まれます。

★ 注意事項

上記の設定を行われた場合、Roland MagicChoice以外のソフトウェアに影響を及ぼす恐れがあります。他のソフトウェアに影響を及ぼす場合は該当のソフトウェアを使用する場合には上記の設定を元に戻してご使用ください。